

【 臨床研究に関する情報の公開 】

当院に入院された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対する

項目	内容
1. 研究課題名	便失禁関連皮膚炎 (incontinence-associated-dermatitis:IAD) 発症患者における要因の検討
2. 研究の対象者	2022年 4月 1日から 2023年 3月 31日の間に、当院でIAD評価をおこなった患者様
3. 研究期間	2023年 8月24日 ~ 2024年 2月 29日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施箇所：関西電力病院 疾患栄養治療センター・栄養管理室 研究責任者：疾患栄養治療センター・栄養管理室 遠藤 隆之
5. 本研究の意義・目的	IADは、尿失禁や便失禁で排泄物が皮膚に接触することにより起こる皮膚炎であり、おむつをすることが常態化した高齢者にとって深刻な問題となっています。IADの要因として様々な因子が挙げられており、低栄養状態もその一つに挙げられていますが、具体的にどの栄養学的要因がIADの発生をもたらすか詳細な検討は行われていません。当院でIAD評価を行ったおむつ着用患者様を対象に栄養学的指標に用いられる身体測定、血液生化学検査、栄養管理法等について他のIADのリスク指標とされる薬剤、日常生活動作（介助度）も用いて解析し、どの栄養学指標がIADのリスク指標として有効であるかを後ろ向きに検討を行うことで今後のIAD発生の予防および発生後の治療に役立つことが期待されます。よって、本研究の実施には意義があるものと考えられます。
6. 研究の方法	本研究は、既に登録されたカルテの情報を利用して研究を行います。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	性別、身長、体重、身体所見、血液データ、看護必要度、IAD評価テンプレート、抗菌薬・抗がん剤・分子標的治療・ステロイド剤・整腸剤・止痢薬・軟膏
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	各種データの抽出は外部と遮断された電子カルテ端末を用います。抽出後のデータは同じく電子カルテ端末上のパスワード管理されたフォルダ内に研究発表後5年間保管し、保管期間を終えるとデータ消去します。
9. 個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりすることなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのご安心下さい。研究に臨床データや試料を提供したくない場合はお申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 疾患栄養治療センター 栄養管理室 遠藤 隆之
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 栄養管理室 遠藤 隆之 電話：06-6458-5821（代表）